

読んで知ろう!  
住んでるまちの  
議会情報!

# The 市議会

ザ・シギカイ

Vol.60 2020.11

コロナ特別委員会	……	2
令和元年度決算	……	4
一般質問	……	10
賛否の分かれた議案	……	12



市議会フェイスブック



市議会ホームページ



# 議会の要望で「地域外来・

## 県下初のクラスター発生

本市では8月のお盆過ぎから新型コロナウイルス感染症が増えはじめ、2か所でクラスター（集団感染）が確認される事態となりました。市議会では特別委員会を開催し、料飲店組合からも意見を聞き、感染を防止する方策として、PCR検査の必要性などについて協議しました。



小野議長から藤田市長へ要望書提出

## 委員から出た意見

- 市民から「不安になり検査を受けたくても受けられない」と電話がかかってくる。現状の体制では市民は不安に思っている。
- 感染者をいち早く発見し、保護し治療することが取り組むべきこと。そのためには、県任せでなく、市独自のPCR検査体制が必要となる。
- 市として独自に検査ができる体制を構築することを要望として上げるべきだと思う。
- 小中学校の修学旅行が中止となり、キャンセル料が発生しているが市が補助して保護者の負担をなくすべきだと思う。



## 議会からの 要望書

## 市民の安心安全のためにPCR検査体制構築を

- 1 PCR検査を受ける要件を緩和するように県に要望するとともに、本市においてPCR検査の体制を早期に構築すること。  
→ **実現!** 次ページを参照
- 2 小中学校の修学旅行の中止によって発生するキャンセル料を市が負担すること。  
→ **実現!** 10月臨時会で補正予算成立
- 3 飲食店等が行う感染防止対策に必要な消耗品等の経費に対する金銭的支援を行うこと。  
→ **実現!** 10月臨時会で補正予算成立

# 検査センター」が実現！

## 10月5日から稼働

市は議会からの検査センター設置の要望に応え、医師会と協力して地域外来・検査センターを設立することになりました。

各開業医に市民から相談があった場合、市の登録医療機関を紹介し、予約を取った上で検体を採取して検査を受けることになります。

陽性となった場合、患者には県の保健所が対応します。

検査センターは10月5日から稼働しました。これからの時期は、インフルエンザの流行期と重なり、新型コロナウイルス感染かインフルエンザ感染か見極めていく上で、重要な役割を果たしていくことになります。

## 検査経費はゼロ円

9月議会の補正予算で、検査センター稼働のために必要な検査委託料1992万円や人件費、防護服・マスクなど消耗品を購入するための予算2667万円が計上されました。

また、検査を受ける人の費用は、医師が必要と判断したものであれば行政検査として実施されますので、本人負担はありません。



## 感染防止対策

## スマイルステッカーを配布



スマイルステッカー

クラスター発生のニュースが広まって以降、飲食店では来客が減り、営業面で打撃を受けています。特別委員会と料飲店組合との意見交換でも深刻な実態の報告があり、安心して飲食ができるようにしていくことが必要との認識で一致しました。

このような意見から、市は各店舗が自主的に行う衛生面での対策を基準化し、基準に合格した店舗にステッカーを配布することになりました。

ステッカーが貼ってあることで、感染防止に努力している店舗との目安になります。また、感染防止対策を行う店舗に経費が補助されます。

## 料飲店組合から出た意見

- クラスター発生以降、駅前の飲食店では客が激減し、一時休業が余儀なくされた。
- 店を開けても客が来ないので閉めざるを得ない。
- 店を開けるにしても、客席を仕切るスクリーンの設置や消毒の徹底に必要な経費の負担が大きすぎる。

# 39 事業を中心に決算審査しました

9月議会では、令和元年度一般会計決算について、4つの分科会（総務、民福、産建、理大）で審査を行いました。歳入は311億1852万3741円、歳出は304億2575万3403円となりました。

本会議最終日に採決が行われ、地方卸売市場における市の責任や理大の工期遅れなどを指摘する反対討論がありましたが、賛成多数で認定されました。

## 寄附額・返礼品参加事業者ともに倍増

### 【ふるさと山陽小野田応援事業】

- 新たなポータルサイトとして、楽天のふるさと納税サイトに加入し、返礼品のPRを高めました。また、広島市のマツダスタジアムや神奈川県のパシフィコ横浜へも出展し、新たな開拓を図りました。
- 参加事業者は43事業者、返礼品は247商品となり、前年度と比べ22事業者、99商品の増加となっています。
- サポート寄附注文件数は3563件、サポート寄附金額は8692万9000円となり、前年度の2倍以上の増加となっています。

**寄附金額 8692万9000円**

### 主な質疑

- Q** 市外への寄附額と比べ、効果はどうなっているか。
- A** 1031人で9015万8600円となっており、市税の減収は4000万円弱であるが、寄附額に補填としての交付税を加えると3500万円の黒字になる。
- Q** ポータルサイトの手数料はいくらか。
- A** 寄附額の約10%である。



## ハロウィンイベント今後の課題は

### 【ハロウィンイベント実施事業】

- 実行委員会を設置し、参加型イベント「スマイル・ハロウィンパーティー」を開催し、10月の1か月間、「スマイル・オレンジフェア」を実施しました。
- イベントにスタッフとして参画する市民等の人数は、目標50人に対し136人、スマイル・ハロウィンパーティーへの集客は、目標1万人に対し2万6000人でした。

**決算額 1000万円**



### 主な質疑

- Q** 800万円かけたプロジェクションマッピングは期待外れとか周知が足りないなどの意見があったがどうか。
- A** いろいろな声があると聞いている。実行委員会で今から検討していく課題である。
- Q** 多くの市民に受け入れられたとあるが、その根拠は。
- A** 集客目標を大幅に上回ったので、ある程度、興味・関心も持ってもらえたのでは。

## 空き家解体費用の補助は3件にとどまる

### 【特定空家等除却事業】

- 倒壊や建築材の落下のおそれのある老朽危険空家等の除却、解体を促進するために解体費用の一部を補助します。
- 補助金額は解体費用の3分の1で上限は50万円です。
- 相談は17件ありましたが、実際の申請は3件でした。

**決算額 134万円**

### 主な質疑

- Q** 申請が3件にとどまったのはなぜか。
- A** 全体の解体費用が工面できない、補助を受けても市外業者のほうが安かったなどが理由である。
- Q** 市から解体業者を指名するようなことはあるのか。
- A** そのようなことはない。

- Q** アスベストの管理や確認をしているか。
- A** 産業廃棄物のマニフェスト伝票を提出してもらい、最終処分がきちんとされていることの確認をしている。
- Q** どのような方法で制度を周知しているのか。
- A** 老朽危険空家等の所有者や相続人に対して、文書を出す際にパンフレットを同封している。
- Q** 自治会長にパンフレットを配布してはどうか。
- A** 老朽危険空家等の所有者や相続人は市外の人が多いので、現時点で自治会長への配布は考えていない。



## 竜のすべり台を改修

### 【竜王山公園オートキャンプ場改修事業】

- 竜王山公園オートキャンプ場内にある竜のすべり台のローラー289本と着地部のマットを交換し、快適な利用と安全性を確保するものです。

**決算額 259万6000円**

### 主な質疑

- Q** 竜の遊具の今後の補修予定は。
- A** 遊具全体が老朽化しており、今後大掛かりな補修が必要になるので一般会計の予算を活用して実施していきたい。
- Q** すべり台の安全性は確認したのか。
- A** 着衣の性質によってスピードが出ることもあるが、安全基準を満たしており過去に事故は発生していない。



↑竜のすべり台

- Q** 交流人口増加の面から、市内の公園の中で優先して補修すべき場所についての考えは。
- A** メインは竜王山公園オートキャンプ場の竜の遊具と江汐公園のアスレチックであると考えている。ここを重点的に補修していきたい。

## 商工センター再整備へ始動

### ●2年度補正予算（第10回）

**概要** 商工センター再整備事業を中心とした「山陽小野田市LABVプロジェクト」について「LABV共同事業体」へのアドバイザー業務委託料2860万円、旅費20万円を計上するものです。  
（※LABV…官民協働開発事業体）

#### 主な質疑

- Q** 委託先のYMFG ZONE プラニングはアドバイザー業務の実績があるか。
- A** 実績を持っている企業である。
- Q** 中央福祉センター、市民活動センターが構想に含まれているが、いつ頃方向性が出たのか。
- A** 3月時点で協議はまとまっていなかったが、4月、5月でまとまった。

**Q** アドバイザリー業務委託は2年契約であるが、事業全体の完成は何年後なのか。

**A** これから共同事業体がどのような事業を考えていくかによって変わってくるので、市としては、できるだけ早く新しい形で商工センターが生まれ変わることを期待している。

**結果** 全員賛成



現時点でのイメージ図

## PCR 検査機器を導入予定

### ●元年度病院事業会計決算

**概要** 前年度に比べて入院・外来患者数は減少となり、特別繰入3億円を含む病院事業収益の45億2241万212円に対し、病院事業費用は43億4452万2851円で、年度末未処理欠損金は32億5592万3445円となりました。

#### 主な質疑

- Q** 市民病院の役割として、市民の健診受診率の向上に協力してはどうか。
- A** 市の健診に協力する気持ちは常に持っている。件数を増やしていきたい。
- Q** ジェネリック医薬品の状況はどうか。
- A** 採用率は18.6%である。
- Q** 給食材料の一食当たりの単価はいくらか。
- A** 朝昼晩で金額は違うが、大体300円前後である。

**Q** PCR 検査を行う予定は。

**A** PCR 検査機器を導入する予定であり、市民病院を受診された方、あるいは市内の開業医から依頼されたものについて、検査体制を整えていく予定である。

**結果** 全員賛成



山陽小野田市民病院

## 事業の売りに上げに明暗

### ●元年度オート事業会計決算

概要 歳入合計は119億8912万7894円、歳出合計は131億6530万4531円、単年度収支は3074万1026円の黒字を計上しています。

#### 主な質疑

**Q** 重勝式とミッドナイトの売りに上げが伸びているが、今後の開催日数の見通しは。

**A** ミッドナイトの日数は令和元年度の18日から今年度は43日と増えたが、重勝式の日数は変わらない。

**Q** 債務解消については計画通りか。

**A** リース料は令和8年度末完済、全ての累積赤字解消は令和17年度と認識しており、ほぼ計画通りである。

結果 全員賛成

### ●元年度駐車場事業会計決算

概要 歳入合計は3128万1066円に対し、歳出合計は862万5199円となり、歳入歳出差し引き額は2265万5867円です。駐車場利用台数は前年比899台増の5万2162台で、1日当たり143台、稼働率は約75%です。

#### 主な質疑

**Q** コロナによる駐車場使用料への影響は。

**A** 今年3月から8月までの前年度比は利用台数で60%減、使用料で70%減である。

結果 全員賛成



←厚狹駅南駐車場

## 大学敷地の建築工事再開へ

### ●所管事務調査

概要 山口東京理科大学において、教育研究活動に使用する薬品及び高圧ガス等の危険物の貯蔵数量が建築基準法の基準を超えている状況であることが判明しました。そこで、大学敷地の用途地域を現行の「第一種住居地域」から「準工業地域」へ変更することで、教育研究活動に必要な危険物の貯蔵を可能にし、学術研究環境の充実を図ることとしました。



理科大の校舎

#### 主な質疑

**Q** 用途地域の見直しのスケジュールは。

**A** 8月下旬に見直しの告示、9月以降に用途が変更になる予定である。

**Q** 研究活動に問題は起きていないか。

**A** 今のところ、研究活動については支障がない。

**Q** 用途地域見直しの敷地は山陽小野田市側だが、宇部市側の敷地についてはどうなるか。

**A** 宇部市は見直す予定はないと聞いている。面積の広い準工業地域の用途地域が適用される。

**Q** 周辺住民への説明はどうなっているか。

**A** 大学周辺の自治会に説明ちらしを配布するとともに、市ホームページに掲載した。

# 「FM サンサンきらら」で聞いてみました “The 市議会” どうですか？

広報特別委員会は「議会だより」の紙面改善のために、高校生や機関誌編集を实践されている方のお話を聞いてきました。今回は、「FM サンサンきらら」のお二人から話を伺いました。

**Q** 市議会の情報発信として「The 市議会」がありますが、読んで感じたことはありますか。

**A** 字が大きくて読みやすかったです。また、表紙がイラストで市内の風景が描かれており、親しみやすさを感じました。

**Q** 改善してほしいことはありますか。

**A** 一般質問がいきなり質問から始まっているので、質問のねらいや背景が書かれていると理解しやすくなると思います。また、市民には分かりにくい言葉もあるので、用語の解説などもあればいいなと思います。



事務局長の榎本さん



取締役の山本さん



意見交換の様子

**Q** コミュニティ放送局を運営し、番組制作で目指していることは何ですか。

**A** 東日本大震災をきっかけに、防災の面で役割を果たしていくことが重要と考えています。最近はインターネットと融合し、全国に向けて発信できるようになったこともあり、本市に関わりのある人にふるさとの情報をお伝えできたらと考えています。



**Q** ラジオ番組をまちづくりにどのように生かしていこうと考えていますか。

**A** 番組は発信する側と放送する我々、それにスポンサーが付いてくれて初めて番組ができます。あらゆる分野の情報をお伝えし、市民に役立つ生活に密着した放送を心掛けています。

**Q** 市議会とラジオで一緒にできるのでしょうか。

**A** 本会議や委員会などを放送したいですね。また、議会報告会なども中継できれば、より市民に喜ばれると思っています。

お忙しい中、インタビューにお答えいただきありがとうございました。  
今後も紙面改善のために、市民からご意見を伺います。



市議会モニターへ

# 議会に関する説明会を開催

8月20日、21日及び9月10日の3回にわたり、市議会モニターへ議会に関する説明会を開催し、希望者の8人が参加しました。

最初に市役所内の議会関係の部屋の見学を行いました。議会図書室では、明治時代からの記録が残っていることに感心されている方もいました。

次に、議会運営と流れ、議会活動の権限などについて説明を行いました。



←説明会の様子



←議会図書室の見学

## 感染防止で議会カフェ中止

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、3月、6月、9月議会報告会（議会カフェ）を中止しました。議会報告会を再開した際には、ちらし、ポスター、ホームページ、市議会フェイスブック、市広報などで再開のお知らせをします。

皆様の参加をお待ちしております。

## 杉本保喜議員が緊急質問を行いました（9月定例会初日）



### クラスター発生への対応策は

**Q** 県内初のクラスター発生に至った経緯と概要は。

**A** 1例目は市内の飲食店での従業員や利用者との感染者が14名となり、その接触者からも陽性患者が出ていることから、厚生労働省の意見も聞いた上で、飲食店におけるクラスターの発生であると判断された。2例目は飲食店従業員1名、利用者10名の感染、さらに利用者の家族1名の感染が確認されている。

**Q** 今後どのように感染を封じ込めていくのか。

**A** 公共施設の利用中止、市主催の行事、イベントの中止等感染拡大防止対策を実施した。街宣車による広報活動で市民への理解と協力をお願いしている。

**Q** 行政から「見えぬ恐怖」に「正しく恐れる」ことを発信すべきだと思うが、どうか。

**A** 引き続き、迅速で分かりやすい情報提供やメッセージの発信に努め、対策本部会議と併せて記者会見を行い、市民に正しい情報をしっかり伝えたい。

### 「一般質問」と「緊急質問」について

「一般質問」は市の事務について市長に行う質問のことで、定例会が始まる前に、質問内容を議長に通告しておかなければなりません。一般質問は定例会で行うことができます。

「緊急質問」は突然の自然災害や事件などがあった場合に市長に行う質問のことで、議会の同意を得て質問することができます。緊急質問は臨時会でも行うことができます。

やまだのぶゆき  
山田伸幸議員



## 危険性が多い宇宙監視レーダー

【今回の一般質問】

- ・宇宙監視レーダー
- ・新型コロナウイルス対策

## 宇宙監視レーダー

**Q** 埴生地区に建設が進められている宇宙監視レーダーは、防衛省が他国のキラー衛星、スパイ衛星も監視の対象と発言しており、テロの危険が高まっている。市としての考えはどうか。

**A** 住民から不安の声が寄せられた場合は、住民の立場に立った説明を要請する。

**Q** レーダーは赤道上4万kmを照準にして、強力な電波が照射される。防衛省は電波防護指針に沿って設計しているが6機のレーダーを合わせて照射するようなことは防護指針にはない。住民生活に影響があると思われる、市としてどのように対応するのか。

**A** 現在、設計段階であり市民生活への影響についても検討されている。市民の不安があれば解消できるように求めていく。

### 秘密が多すぎる！

**Q** 専門家は「秘密が多すぎて危険性の指摘ができない」と言っている。市民の不安、あるいは危険性をなくすために藤田市長はどう取り組むのか。

**A** 市民の安全対策は国策といえども市にとって最大の課題と考える。しかし、設計ができていない段階で安全性の担保については難しい。市としてしっかり安全対策を講じるよう求めていきたい。



宇宙監視レーダーの建設現場



## 光ファイバー

**Q** 厚陽地区では10年間で約330人の人口減少になっているが、歯止めをかけるために、光ファイバー事業を若者定住や人口増大につながる戦略にすべきではないか。

**A** 当然、光ファイバー回線敷設の要望がまちづくりに対して、十分充実したものになると理解している。

**Q** 厚陽地区18自治会、938世帯の全てにわたり、あまねく公平に光ファイバーが利用できるのか。

**A** 局番が74, 75, 78の世帯が対象になるが、電柱からの距離で接続できない世帯が必ずあるとも言えないし、整備してみないと分からない。できるだけ多くの世帯が利用できるよう電気通信事業者へ要望していきたい。

### あまねく公平に事業を実施

**Q** 電気通信事業者との設備費用の負担のうち、市は5810万円だが、その折衝・見積もり協議は、あまねく公平に全世帯を対象にしたものなのか。

**A** 渡場局舎の整備をすることにより、全ての世帯が整備されることになる。ただ、業者との折衝段階では事業採算性の観点から、距離により敷設ができない世帯もあると試算され、市側も承知している。

## 全世帯で光ファイバーの利用を

【今回の一般質問】

- ・市長はレーダー設置に責任
- ・コロナ未実施事業対応
- ・児童クラブの利用制限



やたまたま  
松夫議員

よしながよしこ  
吉永美子議員



## 日頃のひと工夫が地球温暖化防止に

【今回の一般質問】

- ・環境問題
- ・防災
- ・妊婦への支援 など

## 温暖化対策

**Q** 環境問題に取り組む上でコロナによる影響がかなり出ているが、毎年開催してきた「緑のカーテン写真展」について、中止となってもホームページや広報で取組状況を紹介していくことはできるのではないかと。

**A** 緑のカーテンに取り組んだ方へ写真提供のPRをし、これまでと違った形での取組発表ができないか検討したい。

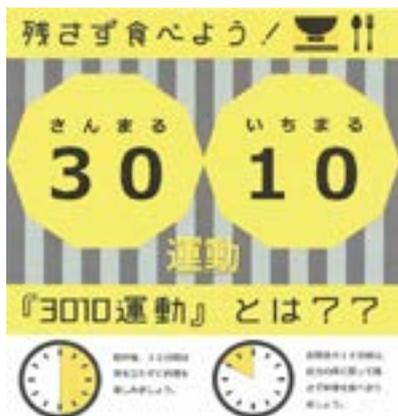
## 生ごみの堆肥化を進めよう！

**Q** 市民とともに地球温暖化対策をどう進めていくのか。

**A** 市民を巻き込んでの生ごみ堆肥化は進んでいないが、地球温暖化防止診断、家庭でのごみ減量化、エコバッグの推奨など、環境への負荷が少ない生活様式に向けた取組みを進めていきたい。

**Q** 昨年10月、食品ロス削減推進法が施行されているが、食品ロスへの取組状況はどうか。消費者庁の特設サイトの活用を提案していたが考えはどうか。

**A** 広報紙やラジオなどで啓発活動を行うとともに、3010運動を推進するために希望する飲食店に啓発グッズの提供や、食育分野においても家庭での食品ロス削減の周知に取り組んでいる。消費者庁特設サイトは内容が素晴らしく、早速リンクできるようにしたところである。



厚陽公民館の早期建て替えに期待



**Q** 老朽化が顕著であり、ハザード地域内にある厚陽公民館、保育園の市道の上にある駐車場の改善策についての考えはどうか。

**A** 厚陽公民館は地域の重要な拠点施設であり、老朽化が著しいことも認識している。「山陽小野田市公共施設個別施設計画」では、建て替えまたは複合化を計画している。保育園の駐車場については、現状では十分とは思っておらず、改善に向け継続的に検討していく。

**Q** 学校北部の荒廃が著しい農地の農振地域指定を除外してはどうか。

**A** 「農業振興地域整備計画」の変更には県知事の同意が必要など、ハードルは高い。ただし、別の具体的土地利用計画があるなどの要件を満たした場合は除外が可能なので、申し出があれば個別対応する。

## まちづくりへの取組みは急務！

**Q** 少子高齢化、公共施設の再編を含めた厚陽地区の将来のまちづくりはどうか。

**A** 策定予定の協創指針に基づき、地域とつながりの融合による協創の場で、厚陽地区に限らず、地域の課題解決に向けて取組みを進めていきたい。

一般質問



議会中継ページを  
チェック

まちづくり

## 厚陽地区の活性化

【今回の一般質問】

- ・公民館、保育園施設の改善
- ・学校北部の農用地除外
- ・厚陽地区将来のまちづくり



なかむらひろゆき  
中村博行議員

# ◎賛否の分かれた議案です



←全議案の審議結果は、ホームページに掲載しています。

令和2年 8月臨時会、9月定例会 議案審議結果		伊場勇	大井淳一朗	岡山明	奥良秀	河崎平男	河野朋子	笹木慶之	水津治	杉本保喜	高松秀樹	恒松恵子	中岡英二	中村博行	長谷川知司	藤岡修美	松尾数則	宮本政志	森山喜久	矢田松夫	山田伸幸	吉永美子	小野泰	
令和元年度山陽小野田市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市水道事業決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
令和元年度山陽小野田市下水道事業決算認定について	認定	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
埴生小・中学校整備事業（小学校解体工事）請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	

○：賛成 ×：反対 —：棄権又は欠席 小野泰議員は議長であるため賛否の結果はありません。  
河崎平男議員は監査委員であるため決算認定の採決には加わりません。

お知らせ

## 12月定例会会期日程（予定）

### 本会議の日程

12月定例会の日程（案）をお知らせします。会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。

月 日	本会議
12月 2日(水)	議案上程・説明
12月 8日(火)	一般質問
12月 9日(水)	一般質問
12月10日(木)	一般質問
12月11日(金)	一般質問
12月14日(月)	一般質問
12月18日(金)	質疑・討論・採決

## 編集室より



「倭にもミレーの祈り大刈田」後條さと子  
実りの秋も、今年はトビイロウンカにより稲が枯れる被害が多発しました。

また新型コロナウイルス感染対策に追われている最中、本市にもクラスターが発生してしまいましたが、市議会としても感染拡大の防止と社会・経済活動の両立に向けて、これまで以上頑張ってまいります。

### ◎広報特別委員会

委員長 山田伸幸 副委員長 恒松恵子  
委員 大井淳一朗 委員 岡山明  
委員 河崎平男 委員 河野朋子  
委員 笹木慶之 委員 藤岡修美  
委員 松尾数則



《表紙の説明》 毎年10月最終土曜日に埴生漁港で開催される「お祝い夢花火」。結婚や出産、還暦、人生の節目の祝福や企業の発展祈願などのメッセージも読み上げられます。会場には約6000席の特別観覧席を設置し、みんなで楽しく会食しながら楽しめます。